

令和6年度 神栖市地域経済動向調査 報告書

令和6年12月
神栖市商工会

調査概要

目的

神栖市内の小規模事業者への支援や地域経済の活性化への取組みに活用することを目的に、国や県、市等関係機関が調査・提供する各種統計資料のデータを分析・整理・加工し、管内独自の統計データを作成・提供する。

調査方法

地域経済分析システム「RESAS」

調査日

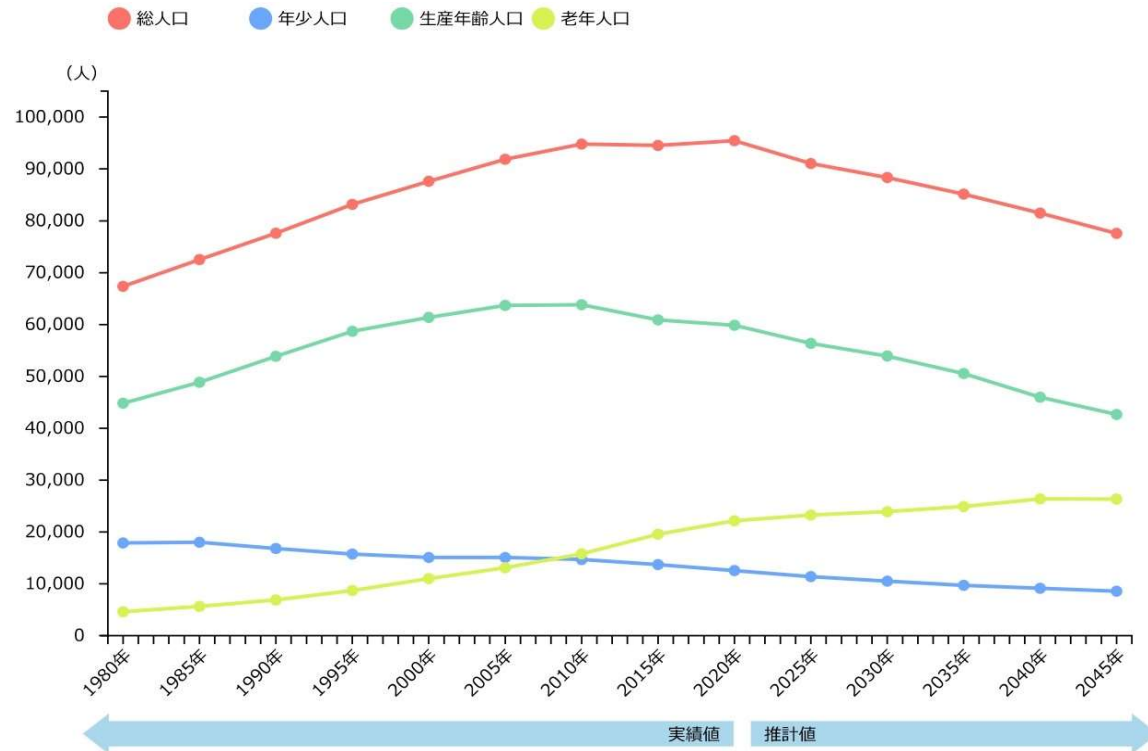
令和6年12月

人口動態

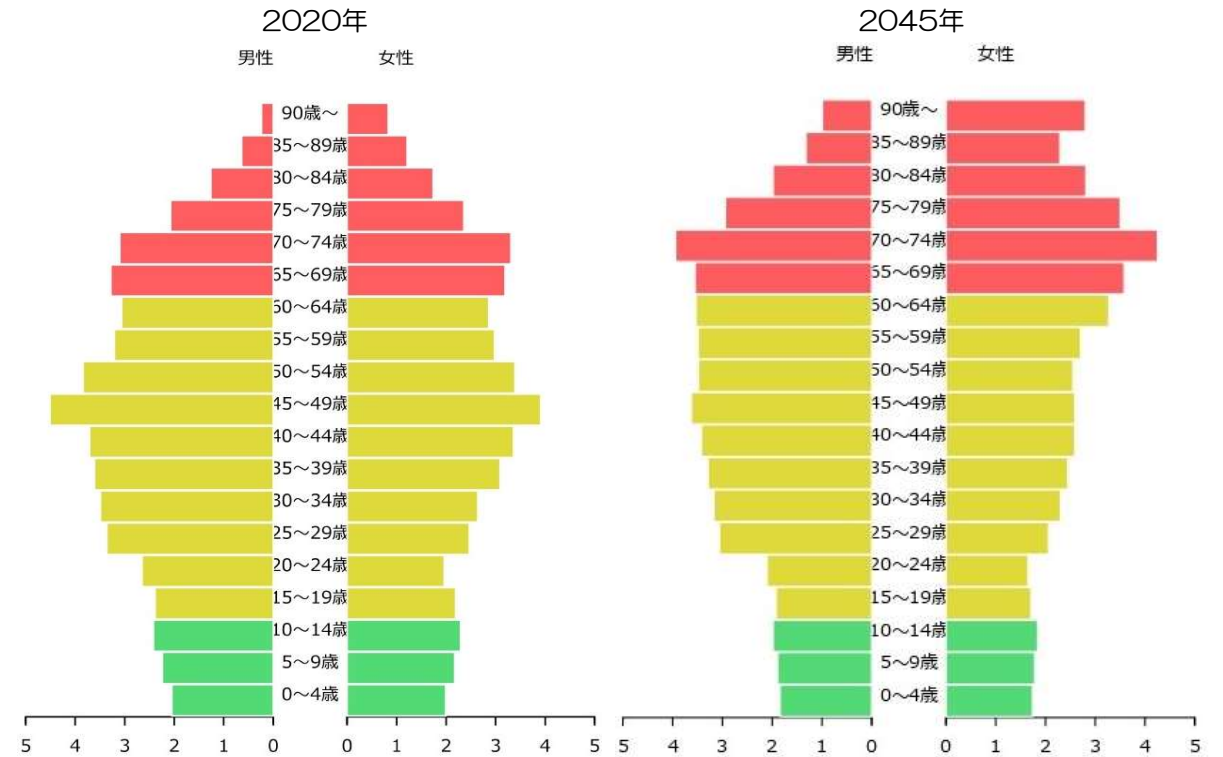
地域の経済活動に直接的な影響を与えるため、人口増減や高齢化、若年層の流出入などを把握する

人口推移

年少人口（0歳～14歳） 生産年齢人口（15歳～64歳） 老年人口（65歳以上）



人口ピラミッド



自然増減・社会増減推移



2020年を100%とした際の今後の予測値

	2020年	2025年	2035年	2045年	
総人口	100%	95.4%	89.2%	81.3%	↓
年少人口	100%	68.3%	↓
生産年齢人口	100%	71.3%	↓
老齢人口	100%	118.9%	↑

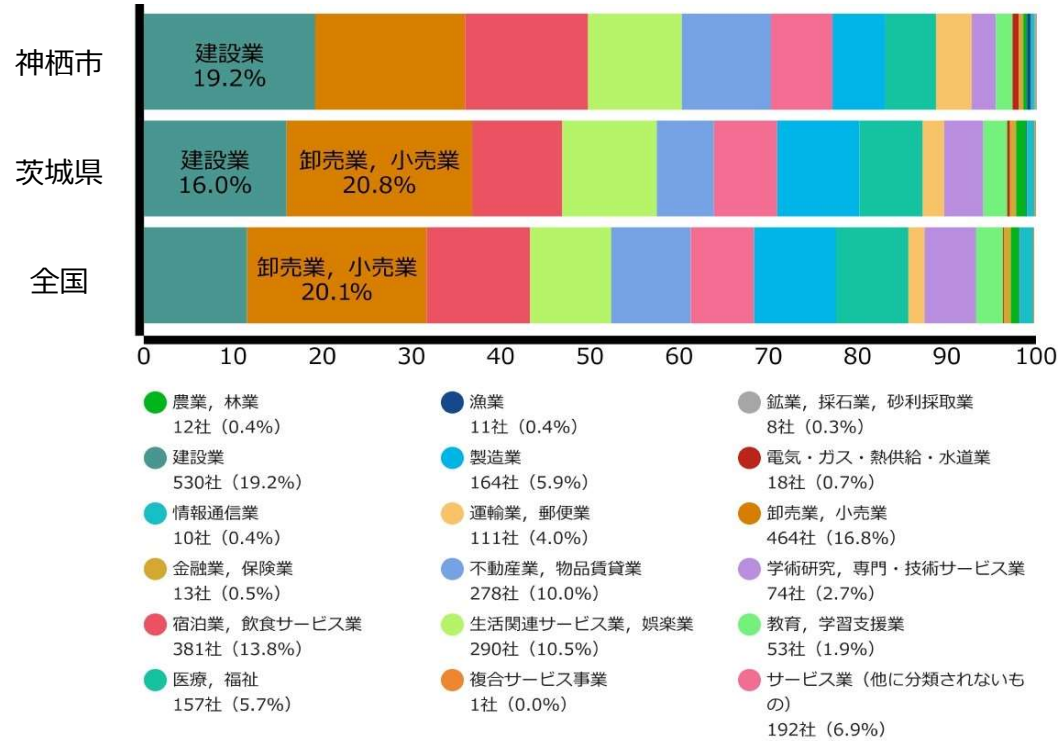
- ・茨城県全体と比較すると、若年層の割合は高く、老齢層は低くなっている
- ・転入は20～30代が多く、主に稲敷市や銚子市など近隣市町村からが多い
- ・転出は10代～20代が多く、主につくば市や千葉市などが多い

産業構造

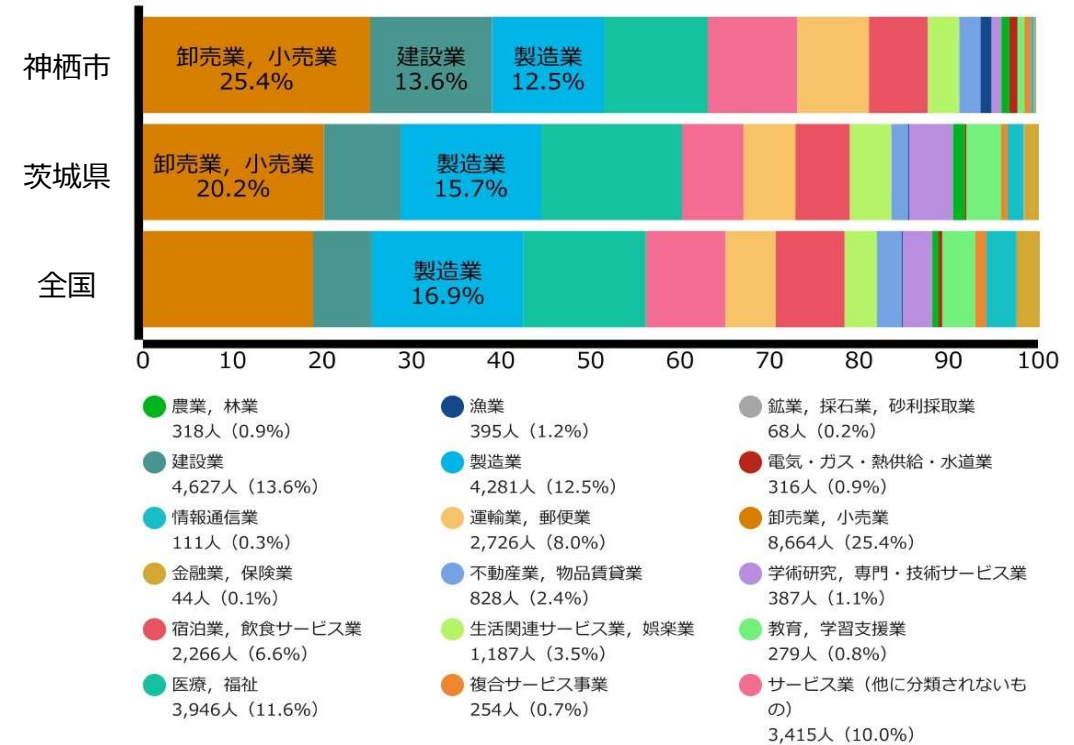
地域の主要産業や就業者数、売上などを確認し、産業ごとの傾向を分析することで、今後の地域経済の基盤や新規参入の可能性を把握する

2021年

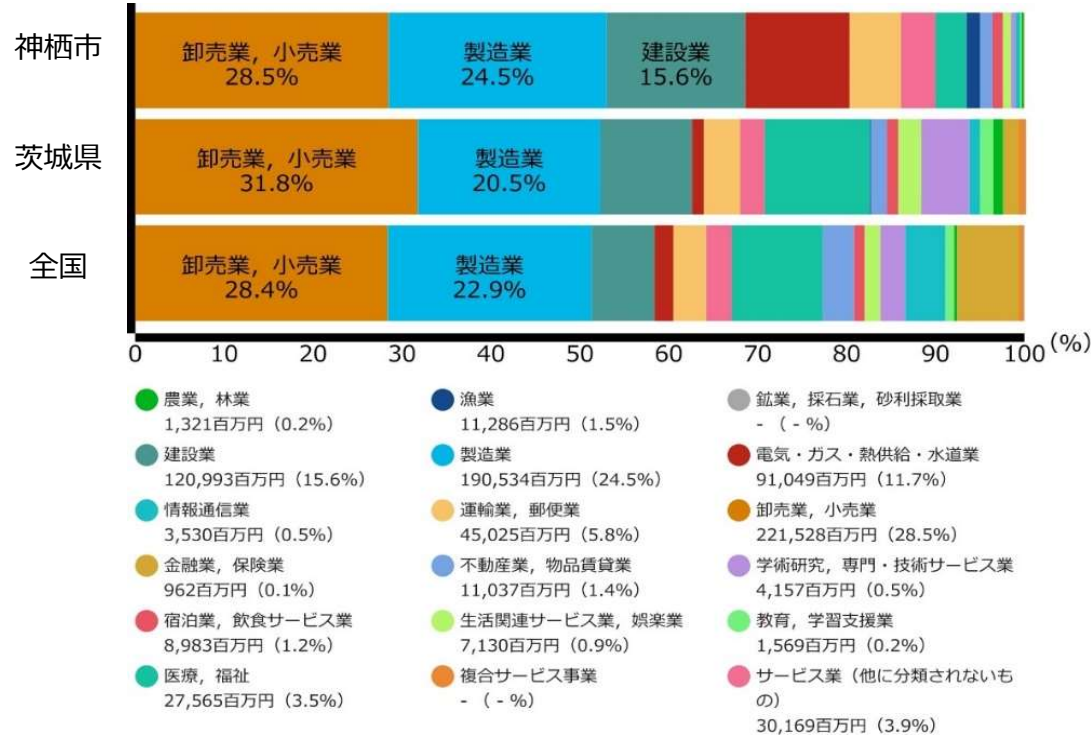
企業数構成



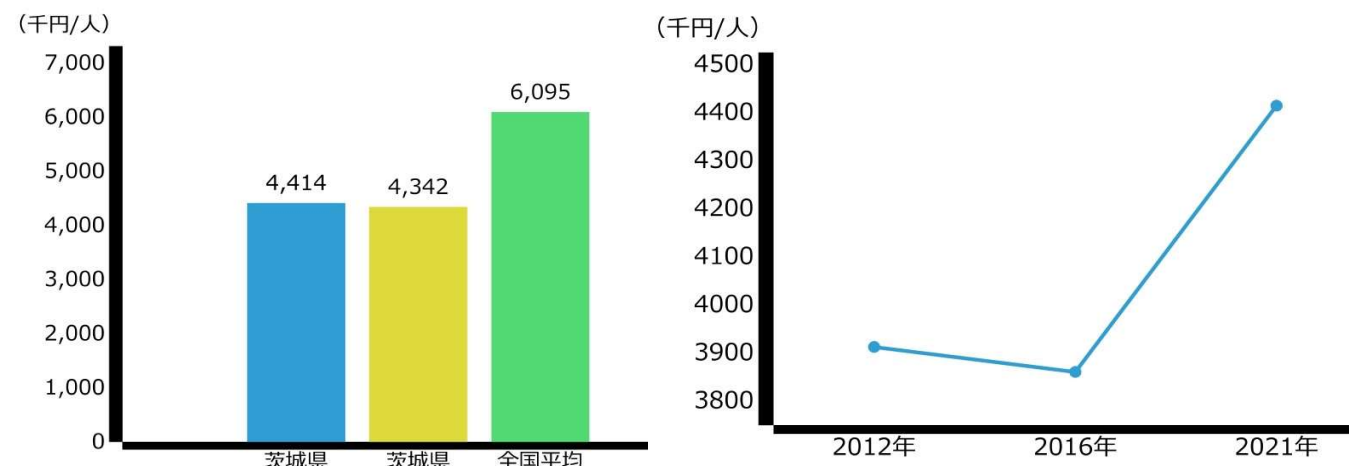
従業者数構成



売上構成



労働生産性比較・推移

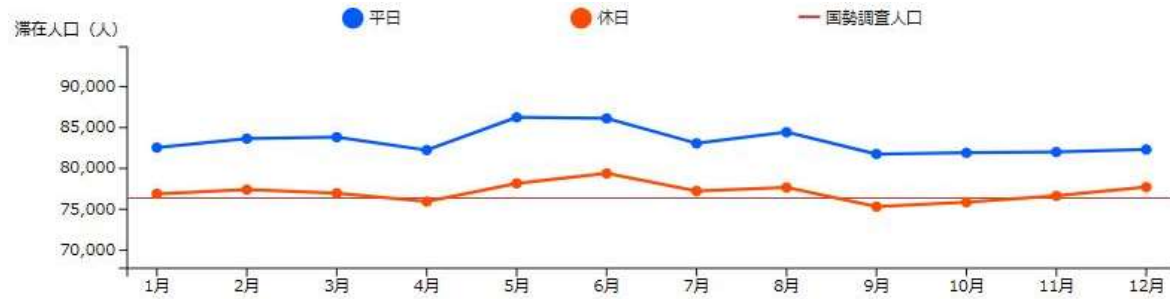


人口往来・観光

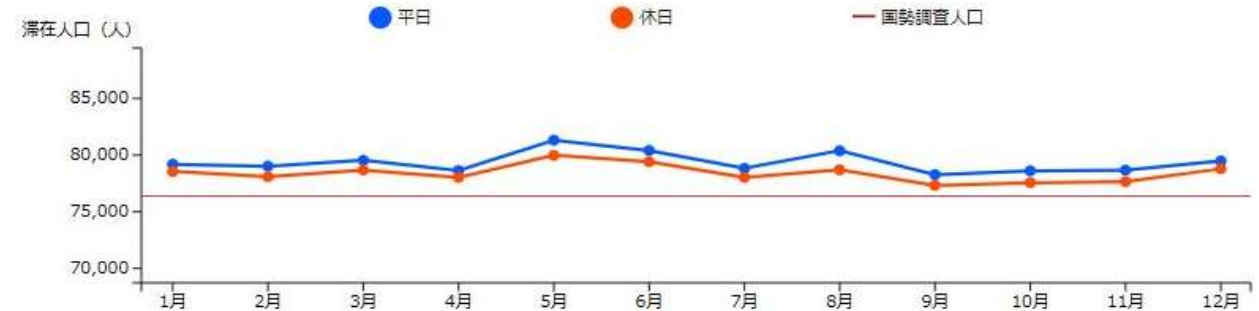
地域の滞在人口数や宿泊客の属性、目的地などを確認、分析することで
地域経済への影響やマーケティング戦略について把握する

2022年

月別滞在人口（昼間）



月別滞在人口（夜間）



宿泊者の属性や傾向

居住都道府県別



参加形態別



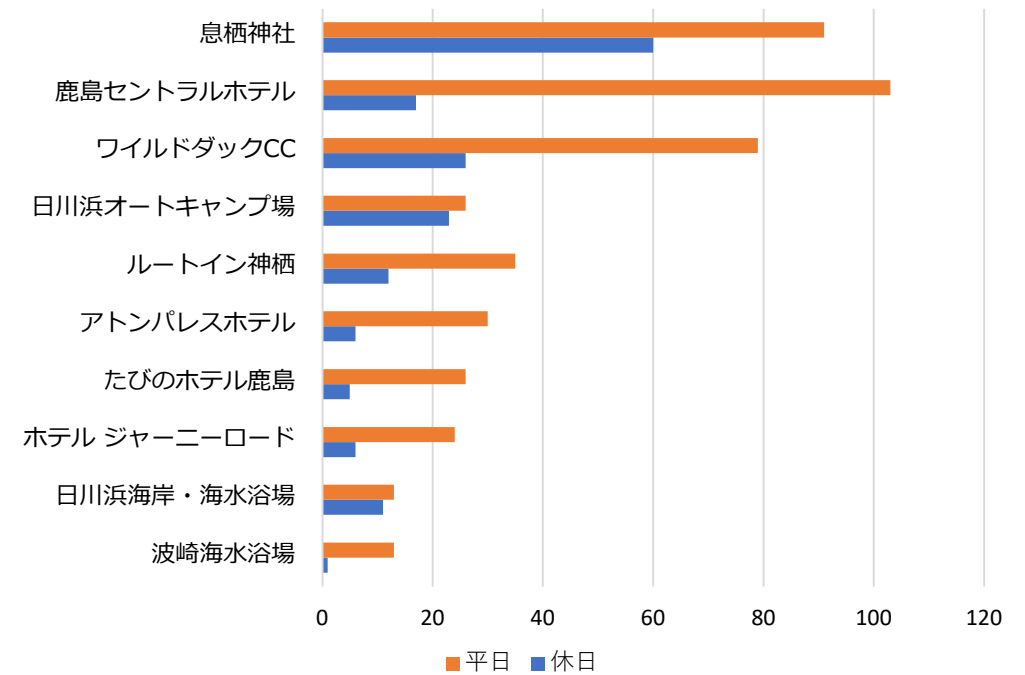
性別



宿泊日数別



目的地一覧

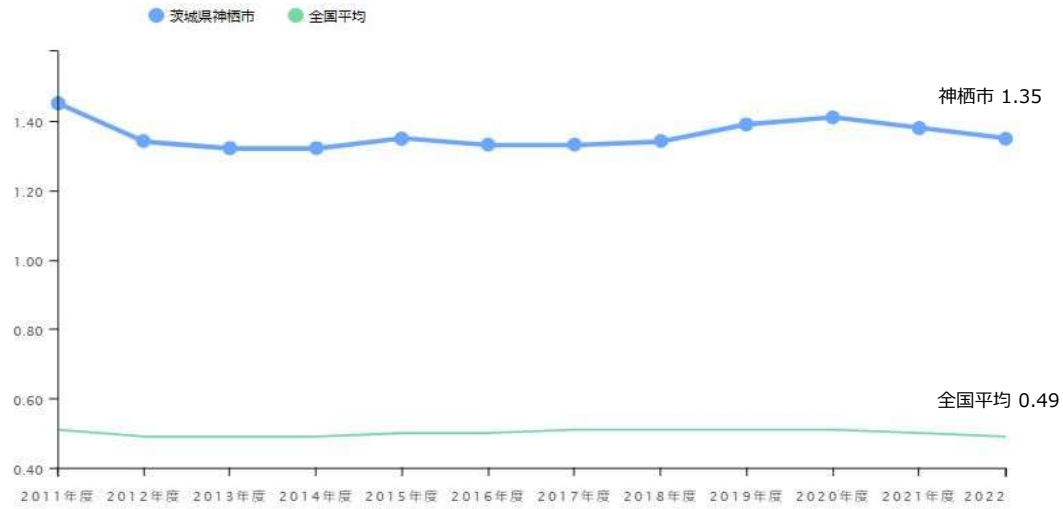


地方財政

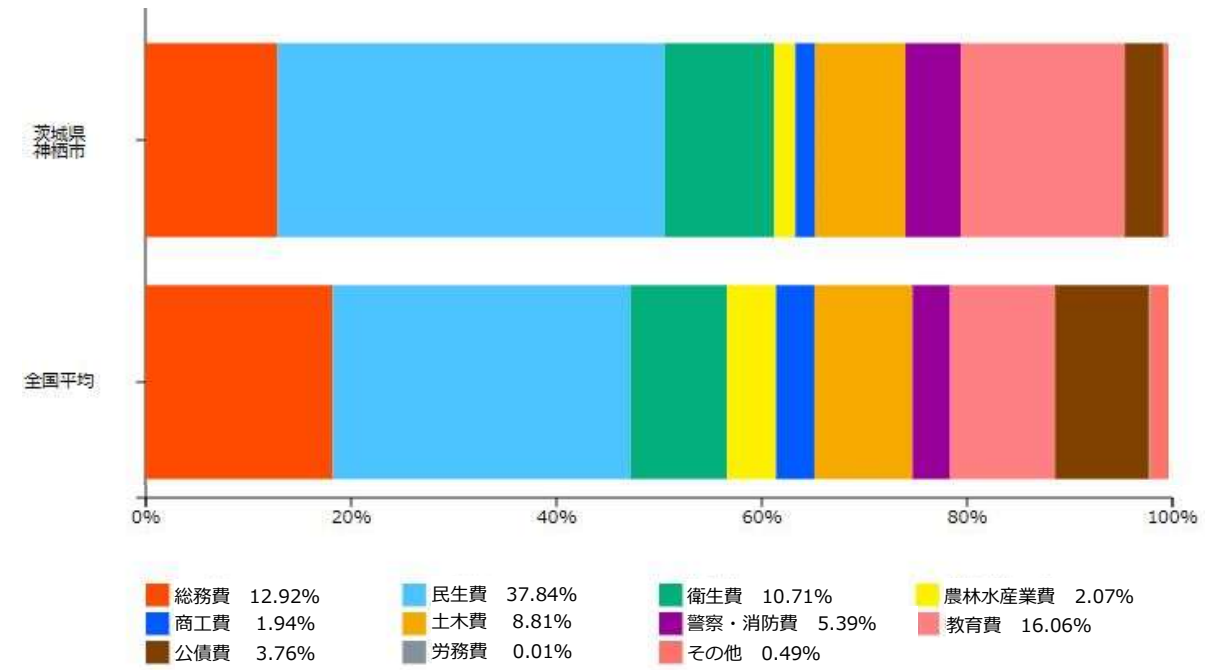
財政力は地域が自立して運営できる経済的基盤を示すもので、歳出内容はどの分野に重点を置いているか、またその経済的な波及効果を把握する

2022年度

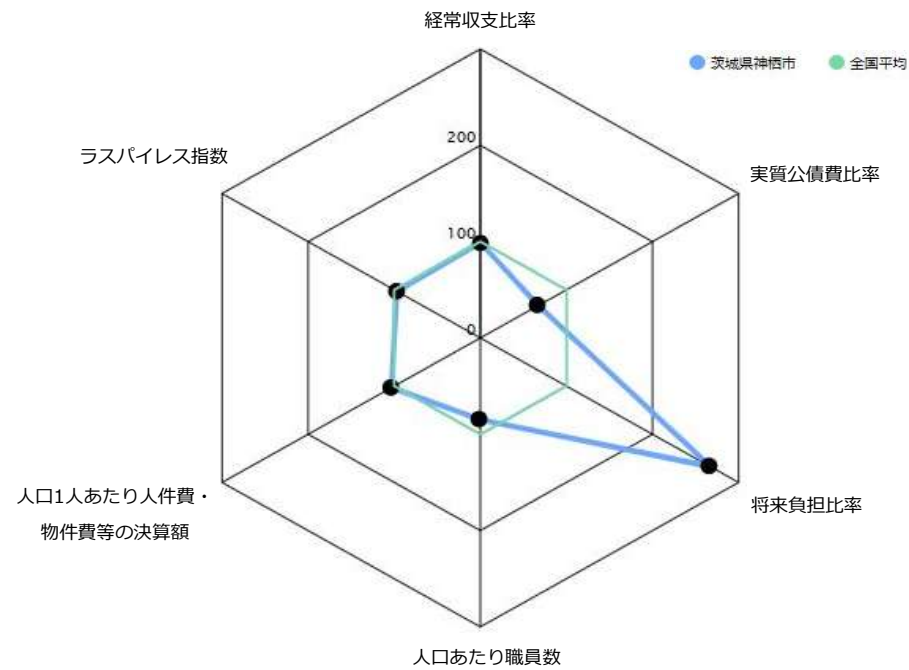
財政力指数比較



目的別歳出決算額（構成比）



主要財政指標比較



目的別歳出決算額（1人あたり水準）

